

よってきましょ!

令和3年度号
- 今年度の活動報告 -



撮影 宮本 鐵雄さん（中村）

「住んで良かった 住み続けたい今井」

今井福祉協議会は今井地区の様々な組織・団体と
連携しながら、住民の福祉向上を図る活動を進めています。

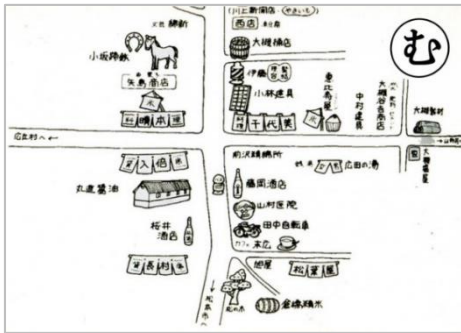
今井福祉協議会 問い合わせ先

■今井地域づくりセンター・公民館 TEL (0263) 59-2001 | ■今井福祉ひろば（事務局）TEL (0263) 50-3188

今井福祉協議会広報誌 令和4年3月31日発行 通巻第52号（全戸配布）

今井の文化・伝統 -「今井のふるさと歌留多」から-

村なかに 四つ角と呼ぶ 歓楽街



今井には料理屋・煮売り屋が多い時には18軒有ったと記録されています。(朝日屋・松葉屋・長村・小川屋・恵美須屋・千代美・入培・春本・富貴本・常盤屋・松野・宝来屋・はやま・宮川・運送茶屋杉山・運送茶屋横山・運送茶屋塩原等) とりわけ四つ角(現深沢酒店前)には料理屋さんが何軒も立並び、芸者さんを置き、夜ともなればそこ此处から三味の音が聞こえて来たと言います。養蚕・製糸業、大根工場の活況等、今井の繁栄がこれを支えたのでしょうか。

明治七年 四村合併 今井村



明治7年(1874)上今井村・下今井村・古池原新田村・野口新田村の今井四村が合併して今井村となりました。最初の庁舎が中沢地籍に開設され、この庁舎は廃仏毀釈で廃寺になった波田の若澤寺の庫裡を移築した物でした。この庁舎の玄関が正覚院の書院の玄関として現存しています。写真の塀の中に役場庁舎があり、この塀は神林の野口庄三郎家の物と言われています。左手の建物は今井尋常高等小学校の南校舎です。

貰い受け 堂宇ととのう 廃仏毀釈



廃仏毀釈は、明治政府が出した神仏分離令に始まり、結果的に廃仏運動に発展します。松本藩戸田氏はこれを積極的に推進しました。仏教施設の破壊、僧侶の神職への強制的転向等で松本藩下の8割以上の寺院が廃寺となったと言います。今井は幕末幕府領であったため、この災禍より逃れ、逆に廃寺となった寺院の堂宇や諸物を移転利用致しました。若澤寺金堂が正覚院観音堂、庫裏が旧今井村庁舎、宝輪寺の遍照殿は本山の長久寺の観音堂、鐘楼は北小野真光寺より移築した物です。

山を愛で 希望を抱き 住む今井



この写真は鉢伏山を背景にした今井ニュータウン(公園西町会)を遠望したものです。今井地区では小学校の学級数の減少に危機を感じ、人口増加対策が重要問題となっていました。昭和60年前後から民間での宅地開発が進められ、新たに300区画の住宅団地が造成されました。これにより住宅建設が始まり、昭和61年公園西町会が今井15番目の町会として新設されました。この読み札は実際に公園西町会に引っ越して来られた方が、自らの心境を詠まれたものです。今井の皆さんの心境でもあって欲しいと願っております。

ひろばサークル

今年度の今井地区での主な活動を紹介します。

葱坊主俳句会「俳句講座」

令和3年7月19日（月）

今年も今井小学校5年生との俳句講座が行われました。友達同士で相談したり、積極的に質問するなど大変充実した時間を過ごしました。最後に黒板に貼られた俳句を全員で選句をして、お互いに鑑賞しあいました。



スポーツボイス

令和3年11月7日（日）

今井地区文化祭で6年連続の発表となりました。コロナ禍で思うように練習ができなかった中でしたが、平均年齢73歳を超えたおじいちゃん達の、元気で迫力のある歌声が空高く響き渡りました。



ふきぼこの会

隔月第3水曜日

児童センターで昔ばなしや信州の民話などの朗読をしています。児童センターでの朗読は平成19年から毎年行っており、児童の皆さんもいつも楽しみにしています。



**今年度もペットボトルキャップ・プルタブ・牛乳パックが
たくさん集まりました。ご協力ありがとうございました！**

ペットボトルキャップは世界中の子どもたちへのワクチンに、プルタブは車いすに、牛乳パックは松養高等部・共立学舎の制作の材料としてそれぞれ活用されています。

引き続き福祉ひろばで回収を受け付けております。



新型コロナウイルスが感染拡大する中、昨年度に引き続き今井地区では感染防止に努めながら、各種団体での会議や事業を開催してまいりました。

以下にはその中でも開催されました各種事業をご報告いたします。なかなか先の見通せない状況が続きますが、皆さまどうかご自愛ください。

ふれあい

ふれあい配食会

令和3年12月12日（日）

今年のふれあい配食会はお弁当をお配りしました。
今井小学校児童の皆さんからのお手紙も添え、受け取った方々にもとても喜んでいただきました。
後日小学校にお礼の手紙も届きました。



ふれあいそば配食会

令和4年2月11日（金）

今年もそば配食会が行われました。
町会長、民生委員の皆さんが、打ち立てのそばを届けてくださいました。今回も「今井道の駅そばの会」の皆さんにご協力いただきました。



地域の子どもたちと

秋のウォーキング

令和3年10月9日（土）

児童センターの皆さんとウォーキングをしました。宝輪寺まで歩き、座禅を体験し、法話もお聴きしました。
「今井ふるさと歌留多の会」の紙芝居「續麻様(つうそさま)」も見ました。道の駅多目的ひろばでは体力づくりサポーターさんを中心とし、ゲームなどで盛り上がりました。



スマイル山雅健康教室

令和3年11月11日（木）

福祉ひろばのふれあい健康教室にて、松本山雅のスタッフの方々、今井保育園年長の皆さんと一緒に身体を動かしました。寒い中でしたが、子どもたちの元気な声もあり、大変楽しい時間となりました。



育成会

花火

令和3年9月19日（日）

昨年度に引き続き今井ドンパン夏まつりが中止となったため、PTA等からこどもたちのためになにかしてほしいという要望があり、花火大会を企画しました。当初はお盆にこども花火大会を開催予定でしたが台風で中止となり、打ち上げ花火のみを行いました。久しぶりに今井の夜空に、そして皆の心にも大輪の花が咲きました。



今井地区文化祭「紙飛行機飛ばし大会」

令和3年11月7日（日）

昨年度に引き続き今井体育館にて、紙飛行機を飛ばしっこしました。協力員の方によく飛ぶ折り方や飛ばし方を教えてもらい、体育館いっぱい子どもたちの笑い声と紙飛行機が飛びかっていたいました。



餅つき大会と凧揚げ

令和4年1月5日（水）

恒例の餅つき大会に加え、今年は凧の足に書初めをしました。協力員の指導のもと、自分の名前や目標を書きました。餅つきの後に、今井グラウンドにて凧揚げをし、空高く揚がった凧に歓声が響いていました。



りんごサークル

まゆ玉づくり

令和4年1月7日（金）

地域の方に指導していただき、毎年恒例の三九郎に向けたまゆ玉づくりが行われました。子どもたちはもちろん、お母さん達も楽しそうにさまざまな形のまゆ玉ができあがりました。



学び

人形劇がらくた座「命のお話」

令和3年7月8日（木）

福祉ひろばのふれあい健康教室にて「がらくた座」の木島千草さんの人形劇が行われました。歌や楽器、手話を交えて命の大切さをわかりやすく伝えてくださいました。今井保育園年中の皆さん、共立学舎の皆さんも参加され、一緒に楽しみました。



平和への願いを込めたお話

令和3年8月11日（水）

講師 鰐川 徹夫さん

終戦記念日を前に松本五十連隊に所属され、奇跡的に生還された方から直接聞き取られた貴重なお話をお聴きしました。講演後はそれぞれの戦争に対する思いなどの意見が飛び交い、平和について考える貴重な時間となりました。

太平洋戦史のDVDを視る時間もありました。



今井の地域福祉をささえる会

そば販売

令和3年11月6日（土）7日（日）

今井地区文化祭にて、例年はその場で食べられるよう提供していましたが、昨年度からはそばの持ち帰り販売を行っています。今年度も2日間で予定していた300食分が完売し大盛況となりました。



防災講習

令和3年11月27日（土）

毎年開催している「ささえる会」の防災講習。今年度はAED（自動体外式除細動器）の操作を勉強しました。既にこういったものはわかっているけど「いざ」という時に躊躇なく使えることがとても大事だと改めて感じることができました。

